

第 26 回 BATIC Subject 1（国際会計検定）解答速報

〈選択問題: 1～30〉 (Subject 1 各 8 点 計 240 点)

問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
解答	①	⑤	①	③	④	②	⑤	①	④	③	②	④	②	④	②
問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
解答	③	④	③	④	③	②	③	④	④	②	②	①	①	④	⑤

〈記述問題〉

31 (20 点)

(1)

1. Accounts payable	\$ [2,800]
2. Accounts receivable	\$ [3,300]
3. Cash	\$ [7,080]

(2)

1. \$ [4,580]
2. \$ [1,980]

32 (20 点)

	Dr.	Cr.
		(\$)
Cash	[9,800]	[]
Accounts receivable	[6,500]	[]
Inventory	[2,300]	[]
Equipment	[8,000]	[]
Accounts payable	[]	[2,800]
Bonds payable	[]	[7,000]
Common stock	[]	[10,000]
Retained earnings	[]	[4,200]
Sales	[]	[44,000]
Purchases	[18,000]	[]
Salaries expense	[23,400]	[]
Total	[68,000]	[68,000]

33 (20 点)

(1)

Dr. [30,000]
Cr. [30,000]

(2)

Dr. [800]
Cr. [800]

(3)

Dr. [1,600]
 [800]
Cr. [2,400]

34 (20 点)

(1)

Dr. [7,500]
Cr. [7,500]

(2)

1. \$ [9,600]
2. \$ [33,100]
3. \$ [56,900]

35 (20 点)

(1)

Dr. [14,000]
Cr. [14,000]

(2)

Dr. [7,200]
 [4,200]
Cr. [7,200]
 [4,200]

(3) \$ [19,600]

36 (20 点)

ABC Company Income Statement For the Year Ended December 31, 2012			
Sales		\$ [55,000]	
2		[19,800]	
4		[35,200]	
Operating expenses:			
Salaries expense	[23,000]		
Office supplies expense	[1,100]		
3	[6,400]	[30,500]	
Operating income		[4,700]	
Other expense:			
5		[900]	
Net income		\$ [3,800]	

37 (20 点)

ABC Company Balance Sheet As of December 31, 2012			
<u>Assets</u>		<u>Liabilities and Equity</u>	
Cash	\$ [12,800]	Accounts payable	\$ [3,500]
Accounts receivable	[9,200]	6	[200]
Inventory	[2,900]	Loans payable	[11,000]
7	[1,500]	Total liabilities	[14,700]
Machinery	[18,000]	Common stock	[15,000]
1	[(6,400)]	9	[8,300]
		Total equity	[23,300]
Total assets	\$ [38,000]	Total liabilities and equity	\$ [38,000]

38 (20 点)

- A.
- B.
- C.
- D.

第 26 回目試験 講評

受験生の皆様、本試験お疲れ様でした。

試験当日は、全国的に寒い日となりましたが、影響はありませんでしたでしょうか？

十分に力を発揮できましたでしょうか？

さて、今回の第 26 回の本試験ですが、特に Subject2 で、慎重に資料を整理しなければならない問題や、細かな知識まで問われている問題が多く見受けられ、難しい問題が多かったように思います。

Subject1 については、基本的な理解を問う問題が多かったように思いますが、記述式問題の 31 番の問題は集計に時間が掛かる問題でしたので、勘定や Box 図を使って効率よく解答しないと、残りの問題の解答時間に影響を与えてしまう可能性があったのではないかと思います。思い切って、後回しにしたほうが良かったかもしれません。

Subject2 では、選択式の問題に、資料の読み取りが難しい問題が多かったのではと思います。新しいタイプの問題もありましたので、思ったより時間が掛かってしまった方も多かったのではと思います。また、空欄補充の問題では、細かな論点まで問われていましたので、英文の正確な読み取りが必要とされました。

今後は、国内だけでなく、海外企業との取引や交渉等の場面も増えてくるのではと思います。会計はもちろん、税法や監査等を、グローバルな視点から考えられるようになりたいと思った方は、是非、USCPA の学習を始めてみてください。今後の皆様のキャリア形成に必ずや大きな意味を持つてくることと思います。

TAC BATIC 講座



TAC 米国公認会計士講座のご案内

①米国公認会計士試験は日本国内（東京・横浜・大阪）で受験できます！

②BATIC アカウンタントレベル（320 点以上）の方は TAC 米国公認会計士講座 USCPA 本科生を 10%OFF の受講料でご受講いただけます！

※BATIC で出題されている内容はほとんどそのまま米国公認会計士試験の主要な科目である FAR（財務会計）の出題範囲と重なりますので BATIC の学習経験をお持ちの方は大きなアドバンテージがあります。これを活かさないさな手はありません！

日本も米国も基本的な会計処理は同じです。特に日商簿記 2 級レベルの方や、BATIC の学習経験をお持ちの方のアドバンテージはかなり大きいと言えます。TAC の米国公認会計士講座は週 1 回、約 1 年間のカリキュラムで学習していきますので、お仕事や学業と両立させながら、合格を目指していただくことが可能です！

最新情報は米国公認会計士講座専用サイトで！ <http://www.cpa-tac.com/us/>